

介護、福祉、相続などみなさんの疑問にお答えします♪



祖母の米寿の祝いの席で、楽しみにしていた食後のスイーツを子ども達に全て持てかれてしまった企画室の黒田です。

皆さんは「人生の三大資金」という言葉をご存知でしょうか？

日々の生活にももちろんお金は必要ですが、その中でも人生という長いスパンで考えた時に、

とりわけ大きな資金が必要となるものが3つあると言われています。

①住宅資金 ②教育資金 ③老後資金 です。

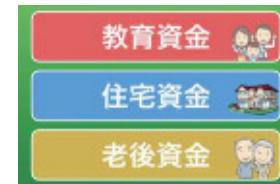
まとまった資金を得るために普段から容易に取り組めることの一つに

「家計の見直し」があります。

「家計の見直し」と聞くと、生活の中から無駄だと思う支出を見つけて削っていくという何となく暗いイメージ。毎日の食費を削って、外食は控えて、欲しいものもガマン…。我慢しながらの節約はストレスが溜まりやすく、続けていくことが大変です。

そこで目をつけるべきポイントは毎日、意識しないで支払い続けている固定費です。固定費とは、毎月一定額を支払う費用のことです。代表的な物に、通信費や生命保険料などがあります。この部分の節約に成功すれば、ノンストレスで比較的まとまった金額を貯金に回すことができます。

自分で家計を見直すのも必要ですが、増税が迫ってきてる今、プロの客観的な目も利用して、安心できる家計を手に入れましょう。



みんなのらくがき帳

～編集部からの
自由コラムへ

冬の間の不慣生な生活を反省して、体の引き締めを計画、
実行中の金沢支店、西山です。

先日、初めて“稚児行列”なるものに参加してきました。
これは子どもに化粧をし、衣装を着せて町内を歩く行事で

無病息災と豊かな心を持ってほしいという意味もあるそうです。
自分の子の着飾った姿を見ると、親バカにも可愛らしい

ものでした。今後の成長が本当に楽しみです♪

皆様、今年度もよろしくお願ひします。



かわいらしく決のポーズ

発行 TASSAY 株式会社タッセイ

2018年4月15日発刊

Vol.039号

タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌



三代目奮闘記



皆様、こんにちは！そして久々のタッセイ通信の発刊となってしまい、大いに猛省しております
タッセイ3代目副社長の田中陽介です。今月号からいつもの月1回の発刊をお約束します！

さて先日、3/31土にタッセイ全社員が集結する年に1度の「2018年度経営方針発表会」と
初めて全社員が見守る中での「新入社員入社式」を行い9名が新たにタッセイに仲間入りしました。
内装工事の営業1名、水まわりコーディネーター2名、社員職人特殊部隊TAT福井5名、金沢1名です。
社内に活気を与えてくれるフレッシュなメンバーは来月号のタッセイ通信でご紹介していきますね。
これから皆さんの現場でもお世話になります。どうか厳しくも愛のあるご指導をよろしくお願いします！

方針発表では社長から2017年の成果報告と反省、2018年に目指すゴールと、
2年後に迎える【2020年ショック】世帯数が減り、東京五輪需要と消費税upの反動が来るまでに
タッセイは何に備えて、どのようにして北陸の建設業を応援するかというビジョンが語られました。
僕からは「Work Happy ! Life Happy !!」とスローガンを掲げて、社員が主役となって、
ひとりひとりが成長しながらお客様の満足度を上げていく為の方針を伝えました。

その後、活躍した社員がスポットを浴びる
昇進者の発表と各賞を受賞した人の授賞式、
そして全10部署ごとに趣向を凝らした
決意表明パフォーマンスなどで会場は
笑いに包まれる和やかなムードに！
集合写真から楽しげな様子が伝わりますか？
今年度のタッセイも笑顔と勢いで頑張ります！



株式会社タッセイ
代表取締役副社長

田中陽介

会長と新入社員を中心に、桜と共にパチリ！



今月号は、
編集長 松山が松タモリに変身♪
愉快にインタビュー

TASSAY テレフォンショッキング



いしくる たかやす
名前：石黒 崇靖

所属：タッセイエンジニアリング（株）
入社：1年目
趣味：海外ドラマ鑑賞



タ：タッセイ通信今月号は、最近幸せ太りがとまらない

タッセイエンジニアリング㈱ 石黒崇靖さんです！（笑）

それではまず、タッセイに入社したきっかけを教えて下さい。

石：幸せ太り、誰か止めて下さい！（笑）

前職は京都で電気工事会社に勤めていましたが、結婚と将来を考え

実家があわら市ということもあり福井県で就職先を探していました。

何社か候補はありましたが、将来的なキャリアプランをしっかり明示してもらえ、

ここなら腰を据えて働きうだと思い、タッセイに入社を決めました！

タ：入社してみてタッセイの印象はどうですか？

石：以前の会社と比べ、圧倒的にアットホームなイメージですね。社員同士の距離が近く、

社員交流する行事もたくさんありますよね。今年の慰安旅行がとても楽しみです♪

タ：趣味や休日の過ごし方、はまっているものは何かありますか？

石：バイクが大好きで良く乗っていました。今では年に3・4回乗る程度に

減りましたが、海沿いを走るのは最高です。

タ：最後に今後の抱負をお願いします。

石：以前の職場では公共や大規模の建築物での電気工事がメインだったので

建材や木造のことがわからないので、勉強と経験を積んで早く覚えたいです。

あとプライベートでは自宅のリフォームをしているんですが、7月には第一子が生まれるので、

急ピッチで進めないといけないですね！立派な父になりたいです♪

タ：立派な父親か。そういうことなら僕にいろいろ聞いてください！（笑）

自宅のリフォームやお子さんの誕生か！！大忙しの1年になりそうですね！



石黒崇靖さんお忙しいところありがとうございました！！

来月号は、今年4月入社！フレッシュな新入社員をご紹介します♪



営業企画室 松山 Presents

おトクな!? 最新情報を届け

お役立ち information



みなさんこんにちは、花粉症で鼻水ダラダラの松山です。誰か特効薬を開発して下さい！（泣）

さて今回のお役立ち information は「瑕疵保険の不同沈下特約で地盤保証不要に？」についてお届けします。

みなさん、住宅を新築する場合、瑕疵保険は掛けられているかと思います。

地盤は地盤調査を依頼した会社が扱う保証に入られることが、ほとんどですが

昨年タッセイが取り次ぐ2社（ハウスプラス住宅保証と住宅あんしん保証）で

瑕疵保険にセットで地盤の保証が受けられる不同沈下特約がラインナップされました。



この不同沈下特約の特徴は

①地盤に起因する事故が発生した場合、最大 5,000 万円まで保険金が支払われる。

②数万円を払い、契約していた地盤保証が不要になり、コストの圧縮が可能になる。

③通常の瑕疵保険は縮小てん補割合が 80%ですが、特約では 100%！

例) 不同沈下が原因の損害金額 1000 万円であった場合

・特約付きの場合：保険金額 1000 万円 - 免責 10 万円 = 990 万円お支払い

・特約無しの場合：保険金額 1000 万円 - 免責 10 万円 = 990 万円 × 80% = 792 万円お支払い



特約の有無によって支払われる金額が約 200 万円も違います。

この差は大きいですね！また工務店様にとっては1棟あたり数万円の地盤保証のコストが削減できるのも大きなメリットです。

気になる特約の費用はハウスプラス住宅保証が 6,900 円 / 戸。

なんと住宅あんしん保証は特約が無料です！こちらの特約についてはいつでもお申込み可能です。

お気軽にご連絡ください。それでは今回はこれにて終了。また次回お楽しみに！

もしもの時の保険。
一度見直してみでは？

